区分	臨床・専門分野	授業科目名	検査機器総論		単位数	1単位
対象学年	1年次	開講時期	(前期)・ 後期 ・ 通年		講義形態	(講義)・ 実習
担当教員名	諸隈 博	実務経験	(有)・無	実務経験内容	検体検査から生理検査までの全体的な経験があり、化学容量器、天びん、顕微鏡装置等の基礎的な原理を理解し、操作方法等の経験を有する。	

授業の目的・目標

①検査に必要な機器や装置に関する基礎的な知識の習得を目的とする。 ②実際に機器や装置に触れることで原理や構造の理解を深め、保守管理を含めた正しい取扱いを習得する。

成績評価の方法

出欠状況・定期試験

授業の概要・授業方針

①検査機器の原理および取扱いについて基礎的な講義を行い、日をあらためて実習を行なう。 ②実習内容については、あらかじめ班の代表が修得する。そしてその代表を中心に実習することで充実した実習を目指す。③また、国家試験を意識した内容も織り交ぜる。

テキスト・参考資料等

・最新臨床検査学講座　検査機器総論/医歯薬出版
・講師作成資料　など

授業計画	講師
第1回　検査機器学総説(単位)　A. 化学容量器	諸隈　博
第2回　B. 秤量装置　C. 遠心分離装置	諸隈　博
第3回　実習 (天びん、遠心分離装置)	諸隈　博
第4回　D. 分離分析装置	諸隈　博
第5回　E. 攪拌装置　F. 恒温装置　G. 保冷装置　H. 滅菌装置	諸隈　博
第6回　実習(撹拌装置～滅菌装置)	諸隈　博
第7回　I.測光測定装置	諸隈　博
第8回　J. 顕微鏡装置　1)	諸隈　博
第9回　J. 顕微鏡装置　2)	諸隈　博
第10回　実習 (顕微鏡装置)	諸隈　博
第11回　K. 電気化学装置　L. 純水製造装置	諸隈　博
第12回　実習 (電気化学装置、純水製造装置)	諸隈　博